

## 町民及び事業者に対する男女共同参画に関する意識調査・実態調査の概要

## 1. 目的

基本理念（案）「年齢性別に関わりなく、誰もが健やかに暮らし、未来への橋渡しができるまちの実現」に向け、現状を把握し、理念実現のための具体的な目標を設定するため

## 2. 調査で明らかにしたいこと

## (1) 現状把握

- ・性別に対する意識や考え方
- ・性別による立場、処遇等の違いと違いにより起きている不具合
- ・課題意識
- ・社会全体（国や県）の意識との違い

## (2) 男女共同参画社会の理想像

- ・暮らし（個人・家庭・地域等）と働く場（仕事・社会）で目指すもの

## (3) 男女共同参画を推進するために行政が取り組むべきこと

## (4) 男女共同参画を推進するためにそれぞれ取り組むべきことやできること

## 3. 調査方法

## (1) 住民に対する意識調査・実態調査

- ・対象：18歳以上の町民から200名を無作為抽出  
※抽出にあたっては、20代以下・30代・40代・50代・60代・70歳以上の6つのグループから男女同数を抽出
- ・回答：郵送回答及びインターネット回答のいずれかを選択

## (2) 事業者に対する実態調査

- ・対象：従業員数4名以上の町内41事業者
- ・回答：インターネット回答のみ

## 4. 今後の調査

この男女共同参画プランの見直し又は次期プラン策定の際（おおよそ5年に一度）行う。